公立小松大学 次世代考古学研究センター・セミナーシリーズ第4回

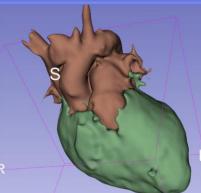
3Dデータがもたらす文理医融合研究の可能性

開場
開会の挨拶(山本博 学長)
中村誠一 (大学院サステイナブル科学研究科特別招聘教授/次世代考古学研究センター長) 「重点研究『先進的な科学技術を適用したマヤ文明世界遺産の保存と活用に向けた産 学連携研究』中間報告」
小川雅洋 (大学院サステイナブルシステム科学研究科/次世代考古学研究センター 特任助教) 「ホンジュラス、コパン遺跡における三次元計測の活用と可能性」
中川大輔(株式会社エリジオン) 「汎用点群ソフトウェアが考古学にもたらすイノベーション」 ※点群データ処理ソフトInfipointsの紹介や空間再現ディスプレイ(VRゴーグルをつけずに 楽しめる3Dの立体視コンテンツ)の実機体験もございます。
小休憩
舟瀬真一(生産システム科学部生産システム科学科 准教授) 「機械工作実習におけるDX教材の制作・活用・展開」
井澤純子(保健医療学部臨床工学科 講師) 「3次元画像計測とその応用」









日 時: 2025年3月29日(土)13時00分~15時50分(12:45開場)

会 場: 公立小松大学 中央キャンパス 305・306教室 (https://www.komatsu-u.ac.jp/campusguide/campus-map/)

開催方式: 対面およびオンライン

参加方法: 次のURLまたはQRコードから参加登録が必要です。

URL: https://forms.gle/2HxHM5XvHgC8vw9c6

参加費 : 無料

言 語: 日本語

主 催: 公立小松大学 次世代考古学研究センター

